

まちを守る勇士  
たちが活躍!!

# 市消防操法大会



雨天の中、懸命に放水を行う消防団員（昨年の様子）

**7/7日 8:10~15:30 ※雨天決行**  
**大垣衛生センター敷地（荒川町）**

大垣市消防協会は、「市消防操法大会」を開きます。大会では、ポンプ車を操作し、放水で標的を倒すまでの時間や、動作の正確さ、規律などを競います。

連日、厳しい訓練を重ねてきた市内25の消防団の機敏な操法を、ぜひご覧ください。

詳しくは、大垣消防組合総務課（☎87-1511）へ。

## 水まんじゅうづくり

体験教室

水都の夏の風物詩“水まんじゅう”。  
おいしい地下水に恵まれた大垣ならではの和菓子を作ってみませんか。

- とき／7月5日（金）【A】午前9時30分～【B】午後1時30分～
- ところ／輪中生活館
- 内容／大垣水まんじゅう製造組合員から、水まんじゅう作りを学ぶ
- 定員／各20人（先着順）
- 参加料／1人300円
- 申込／6月16日～30日に、輪中館（☎89-9292）へ



奥の細道むすびの地記念館 第6回企画展

## 生誕230年 学び続けた飯沼慾齋 ～日本植物学の夜明け～

大垣の先賢「飯沼慾齋」――。

今回の企画展では慾齋生誕230年を記念し、慾齋自筆の「草木図説」稿本や高知県立牧野植物園からお借りした慾齋使用の顕微鏡など、貴重な資料約30点をご紹介します。

詳しくは、奥の細道むすびの地記念館（☎84-8430）へ。



### 近代植物学の開拓者 飯沼慾齋

飯沼慾齋（1783～1865）幕末期の蘭方医、植物学者。伊勢亀山生まれ。

12歳で家を出て、俵町の医師・飯沼長頭に学んだ。その後、養子となって飯沼姓を名乗り、蘭方医として名声を博した。50歳で医業を弟に譲り、自らは長松に平林荘を築いて居住。

62歳ころから植物研究に熱中し、日本で最初の体系的な植物図鑑「草木図説」を著述。わが国における近代植物学の礎を築いた。

- ◆とき／7月20日（土）～9月1日（日）午前9時～午後5時  
※展示解説＝7月20・27日、8月4・11・17・25・31日 いずれも午後3時～

- ◆ところ／同記念館 1階企画展示室
- ◆入館料／300円（高校生以下は無料）



学術的な高さから、何度も出版された「草木図説」

### 企画展 関連講座

- とき／7月28日（日）午後2時～3時30分
- ところ／同記念館 2階多目的室1
- 講師／元愛知大学講師の遠藤正治さん
- 演題／草木図説はどのようにして作られたか～慾齋研究30年～
- 定員／80人（先着順）
- 申込／6月15日から、同記念館などで配布の申込書（市HPからダウンロード可）に必要事項を記入し、文化振興課（内線788、FAX81-0715）へ



「草木図説」の自筆稿本

### [有 料 広 告]